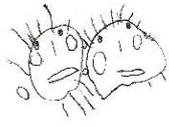


# いっぽ だより



2022年度 No. 4

はじめのいっぽ  
2022年7月26日

十勝晴れが見られない日が続く今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。こんな天気の中でも途別の畑では作物がすくすくと元気に育ち、早くも小麦やじゃがいもの収穫が始まりました。

さてはじめのいっぽの方といえば、7月16日には子どもたちと先生たちで準備しいっぽ食堂が行われ、コロナ渦なので希望する子どもたちと保護者のみの参加で行いました。子どもたちは配膳や受付など自分の役割をまっとうしようと責任感をもって取り組み、子どもに本来備わっている力が発揮されたものだと嬉しく思うひとときでした。親御さんからも「手作りで身体に優しい味がするね」との声を頂き、いっぽ食堂に携わったスタッフは疲れも忘れる思いです。食育活動は、わか子先生が力を入れていた大事な取り組みのひとつで、食の大切さを通して健康な心身をつくり上げて社会にとび出していく子どもたちの未来が明るくなることをわか子先生も願っているはずです。

さあ、これからは子どもたちが待ちに待った夏休みの始まりです。この時期は日ごろの利用とは違い色々な活動がある中、子どもたちに楽しく快適に夏休みを過ごしてもらうため、スタッフの目配り・気配りで安心と安全の確保に努めて参ります。子どもたちに日頃はできない思い出に残るような療育をどう組み立てるか、また昼食やおやつの準備と先生たちの忙しさが始まりますのでよろしくお願いいたします。

そして子どもたちが楽しみにしている「あっちこっち紙芝居」の皆さんにも定期的に来てもらえるようになり、また夏休み最終日（18日）にはオマチマンコンサートを予定しておりますのでお楽しみに。尚8月に予定しておりました「いっぽ祭り」は、準備の時間が短いため10月8日に変更しましたので、詳細につきましてはあらためてお知らせ致します。

夏休み中にご家族でお出掛けになる事もあると思いますが、安全運転で楽しい時間をお過ごし下さい。いっぽのスタッフも安全運転に努めて参ります。また、新型コロナウイルスの感染が拡大傾向にありますのであらためて感染予防を徹底していきます。



代表 石橋 和久

## 7月のスケジュール

日 時	行 事
7月25日（月）	小学校夏休みスタート
8月13日～16日	お盆休み
8月18日（木）	オマチマンコンサート
8月22日（月）	定例会議（4回目職員避難訓練）
8月25日（木）	あっちこっち紙芝居

## 小中学生編

### いっぽ食堂



今月の、大きなイベント“いっぽ食堂”を子どもたちと大いに楽しみました。草木染でランチマット作ろうとヨモギ採りに出かけ絞りを入れて染めたり、コースターや箸袋を作ったりと、いろんなことにチャレンジしてみました。当日会場設営と料理の盛り付け、ホール系の接客リハーサル、レジ係のお金の計算と働くこととはどんなことなのか、当日の子どもたちの真剣な目を見ていると本番に向けて自分の仕事に対する責任を受け止めている姿がリハーサルだけでもひしひしと伝わってきます。普段、冗談言い合っている仲間だけがお客さんではなく保護者方々の参加により取り組む姿勢に変化が見られ、とても良い経験となったことと思います。このようなイベントをコロナ前は普通にやっていたけれど、一度止まると再開のきっかけがなかなかつかめずにいたことを大いに反省し、これからのイベントは積極的に子どもたちと進めて行こうと改めて思うのでした。



今月の人気遊びは、バドミントン・野球・縄跳び・綱渡りといっぽでは定着しつつありますが、その中でも大きな変化を見ることが出来ます。各活動に新たな子どもたちが挑戦し始めているのです。小学生の野球に幼児さんが仲間入り、縄跳びには次々に仲間が加わり二人跳びにも挑戦、バドミントンはダブルス、トリプルのチーム編成出来るほどの参加人数に膨れ上がり、綱渡りでは2mほどの高さからの挑戦ですが「エッ！この子が・・・」と普段危険なことを避けている子が友達に誘われ挑戦したりと日々変化が起こっている“はじめのいっぽ”です。



## ひつじ組 編 (午前未就学児)



朝、お母さんと離れたくない気持ちで、大泣きしていたお友達が、みんなと遊ぶことの楽しさや、いろいろな場所を探検できるワクワク感で、飛びっきりの笑顔で笑ってくれるようになった時、子ども同士の育ちあう姿に、改めて「ヒトは人と人の間で育つことによって人間となる」という言葉を実感します。 コロナにより、人と人との関わりが制限されている今だからこそ、いっぽで過ごす時間を大切に、じっくり子どもたちと関わっていきますね！

参考までに、最近出かけた場所を紹介します！

○サラダ館の隣の丘 ○幸福駅 ○機関庫公園 ○よつばアリーナ ○児童会館 ○河川敷公園などの近場から、車に乗ってちょっと遠出することも。お子さんと一緒に出掛けてみてはどうでしょうか。もしかしたら「ここ！いっぽで来たことあるところだ〜！」となるかもしれません。



## 日々の姿に思う事



数年前に水の中に入るのが苦手な子がいました。その時と同じ様な光景が……。最後には、プールの中ではしゃぎまわるのですが、そこに至るまでの葛藤を乗り越える様子を見てみると、仲間の力がとても大切だと再認識させられるのでした。一つひとつ日々の活動が365日繰り返され学んでいく大切な時期に仲間がいることは宝物だなあと思うのです。

## いっぽ食堂ご参加の御礼

3年ぶりの開催にあたり、過去のいっぽ食堂を振り返り、どのようなねらいが込められていたのかを、職員間で再確認するところから始めました。子どもたちには、本物の食堂を思い浮かべてもらいながら、ウェイター・ウエイトレスの仕事や厨房担当など、自分のやってみたい仕事を選んでもらいました。事前準備を十分にすることで、自信を持ってお客さんに向き合えたのではないかと思います。時間を分けたことにより、ゆっくりとくつろいでいただける「いっぽ食堂」にはなりませんでしたが、いつの日か家族ぐるみで楽しい時間を過ごしていただける時がくることを信じております。ご参加頂きました皆様、温かい目で見守ってくださいましたこと、心よりお礼申し上げます。

管理者 山本寿果  
スタッフ一同

## いっぽの日常



たまにはおしゃれ  
したいよね

アサガオの成長を見守る  
子どもたちの優しさが  
伝わります。



“せんべいの紙芝居”  
さすがプロの技でした  
子どもたちがどんどん  
引き込まれていきます。



今月の綱渡りは、女子の  
挑戦があいつぎました。  
ガンバレいっぽ女子！



40mのロープを使って  
自由に遊ぶ・・・  
日常ではあまりないこと  
だからこそ楽しい！

## いっぽからのお願い

夏休みに入り、外での水遊びが多くなります。思いっきり弾ける活動が多くなり気がついたら全身ずぶ濡れがほとんどです。川でザリガニとりや川渡り、時には川で泳ぐこともあります。その時の為に着替えや、濡れても良い靴（サンダル等）の用意をお願い致します。着替え濡れても良い履物は、いっぽでキープしておくこともできます。その際、名前の記入は必須でお願いします。